

**東海大学医学部付属八王子病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性がありますが、個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

320列CT(Canon, Prism Edition)によるCTガイド下画像下治療(IVR)における被曝線量調査

【研究の目的】

下記の試料・診療情報等を利用して、320列CT(Canon, Prism Edition)によるCTガイド下IVRの被曝線量低減効果について解明することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2019年02月01日から2021年01月31日までの間に、
当院の画像診断科で320列CTによるCTガイド下IVRを受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2021年03月31日 まで

【研究に用いる診療情報等の項目】

・診療情報等：患者情報（年齢、性別、診断名、治療内容、手技内容、検査結果、画像診断結果、病理診断結果、等）、CT撮影装置に関わる情報（管電圧、管電流、フィルター、画像再構成法、CT透視設定、等）、総被曝線量

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属八王子病院 （電話：代表042-639-1111）

研究責任者 画像診断科 松本 知博

問い合わせ担当者 画像診断科 松本 知博